



2026年4月30日

各 位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 菅原 正純
(東証グロース・コード 8938)
問合せ先 経営企画部部长 藤本 竜哉
(TEL 03-5545-8101)

新規事業(系統用蓄電池事業)の開始に関するお知らせ

当社グループは、下記のとおり、本日開催の当社取締役会において、新たに系統用蓄電池事業を開始することを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 新規事業開始の理由

当社グループでは、2026年3月期第3四半期時点での経常損失の計上や、医療関連事業における収益環境の変動によって、収益安定化及び持続的成長確保に向けた施策推進が強く求められています。このような状況を脱却すべく、将来の成長ドライバーとなり得る分野への設備投資として、再生可能エネルギーの普及拡大を背景として市場拡大が見込まれる「系統用蓄電池事業」への投資について検討、準備を進めてまいりました。

この度、当社取締役会において、「系統用蓄電池事業」の開始に関する決議がなされましたので、お知らせします。

2. 新規事業の概要

(1) 新規事業の内容

「系統用蓄電池事業」とは、近年、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力需給の不安定化や出力制御の増加が課題となり、系統用蓄電池は、電力系統に直接接続し、需給調整や周波数制御、電力価格差を活用した運用を行うことで、電力系統の安定化に寄与する重要なインフラであり、政府による支援策や市場制度整備も進展しています。このような環境下において、系統用蓄電池事業は中長期的な成長分野として注目されています。当社が投資する系統用蓄電池事業施設は、既に一定の許認可取得及び設備が進捗し、試運転段階にあるプロジェクトであり、土地権利及び電力系統接続に係る権利関係も整理されている案件を想定しています。完工済みまたは完工間近の案件に対する投資であることから、開発リスクが相対的に低減され、早期の事業化及び資金回収が見込まれる点が特徴です。

(2) 当該事業を担当する部門

系統用蓄電池事業を担当する部門につきましては、投資案件の売却、再投資時の法人売却可能性も考慮し、当社連結対象となる特別目的会社(以下「SPC」といいます。)を複数設立し、当該SPCにて担

当する予定ですが、投資案件によりましては当社連結子会社である福山医療器株式会社も担当する予定です。また、担当する人員につきましては、事業開始当初は系統用蓄電池事業に精通した外部専門家と専門分野に関する業務を委託契約し、当社従業員は兼務にて担当することを予定しています。

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

「系統用蓄電池事業」第1号施設のために見込まれる支出は、土地、設備購入等、合計7億5000万円(見込み)を想定しています。

3. スケジュール

2026年 4月30日(本日)	当社取締役会決議
9月1日(予定)	事業開始予定日

注：事業開始予定日につきましては、第1号施設となる投資案件の取得予定日ではありますが、現在対象となる施設を検討中ですので(予定)とさせていただきます。事業開始予定日が確定した際にはすみやかに開示いたします。

4. 今後の見通しについて

本件新規事業の投資案件が確定していないため、2027年3月期の当社連結業績に与える影響につきましては、現時点で確定していませんが、今後開示すべき事項が発生した際にはすみやかに開示いたします。

以上